

第23期岡山海区漁業調整委員会委員候補者の推薦及び募集の状況（最終公表）

項目	推薦を受けた者及び応募した者										推薦者				推薦又は応募の理由
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	委員区分	漁業者又は漁業従事者であるか否かの別	漁業経営の状況	氏名又は名称	代表者の氏名	目的	構成員の数	構成員たる資格		
1	井本瀧雄	漁業	75	男性	S37.4 ~ S40.3 笠岡市立真鍋島中学校 S51.1 ~ 現在 漁業に従事 H15.4 ~ H16.6 笠岡市漁業協同組合 理事 H22.6 ~ 現在 笠岡市漁業協同組合 代表理事組合長 H24.6 ~ H29.6 岡山県漁業協同組合連合会 理事 H29.6 ~ R5.6 岡山県漁業協同組合連合会 代表理事会長 R5.6 ~ 現在 岡山県漁業協同組合連合会 代表理事副会長	漁業者	漁業者	かにさし網	岡山県漁業協同組合連合会	國屋利明	会員が協同して経済活動を行い、所属員の漁業の生産能率の向上等その事業の振興を図り、所属員の経済的社会的地位を高める。	20会員	連合会の地区の全部若しくは一部を地区とする漁協若しくは漁協連合会又は連合会の地区内に住所を有する漁業生産組合	井本瀧雄氏は、51年間に渡り、かにさし網漁業を行い、ノリ養殖業、カキ養殖業、小型機船底びき網漁業、各種流網漁業、定置網漁業等の幅広い漁業種類を営む組合員を有する笠岡市漁業協同組合の代表理事組合長として地域の調整等に尽力されています。 また、岡山県漁業協同組合連合会の代表理事副会長として、本県漁業の振興に手腕を発揮されています。 さらに、岡山海区漁業調整委員会会長として、県内全域の漁業実態等に熟知しており、県下の漁業調整に努力され、指導的立場として活躍されています。	
2	國屋利明	漁業	71	男性	S46.4 ~ S50.3 湘南工科大学機械工学科 S50.4 ~ H8.8 ナイカイ塩業株式会社 H15.6 ~ H21.6 胸上漁業協同組合 監事 H21.6 ~ H24.6 胸上漁業協同組合 理事 H24.6 ~ 現在 胸上漁業協同組合 代表理事組合長 H24.6 ~ H29.6 岡山県漁業協同組合連合会 理事 H29.6 ~ R5.6 岡山県漁業協同組合連合会 代表理事副会長 R5.6 ~ 現在 岡山県漁業協同組合連合会 代表理事会長	漁業者	漁業者	ノリ養殖 小型機船底びき網	岡山県漁業協同組合連合会	國屋利明	会員が協同して経済活動を行い、所属員の漁業の生産能率の向上等その事業の振興を図り、所属員の経済的社会的地位を高める。	20会員	連合会の地区の全部若しくは一部を地区とする漁協若しくは漁協連合会又は連合会の地区内に住所を有する漁業生産組合	國屋利明氏は、ノリ養殖業を28年間に渡り、小型機船底びき網漁業も同様の時期から行い、ノリ養殖業、小型機船底びき網漁業、各種さし網漁業、たこつばなわ漁業等を営む組合員を有する胸上漁業協同組合の代表理事組合長として地域の調整等に尽力されています。 また、岡山県漁業協同組合連合会の代表理事会長として、本県漁業の振興に手腕を発揮されています。 さらに、ノリ養殖業者の労働環境を整える先進的な技術や経営手法を取り入れ、漁業の近代化にも注力されています。	
3	栗田睦	弁護士	41	女性	H13.4 ~ H17.3 慶應義塾大学法学部法律学科 H18.4 ~ H20.3 東京大学大学院法学政治学研究科法曹養成専攻 H20.11 ~ H21.11 司法修習生 H21.12 ~ H24.12 小林裕彦法律事務所勤務 H25.1 ~ 現在 くわた法律事務所設立	中立	—	—	岡山弁護士会	井上雅雄	法律に基づいて設立された弁護士の指導・連絡・監督などの事務を行う団体	402名	弁護士及び弁護士法人	栗田氏は、弁護士としての経験だけでなく、行政の協議会委員や講師などの経験もあり、弁護士としての専門的知識と広い視野で海区委員の業務を遂行することが期待されることから推薦するものです。	
4	小谷基	漁業	54	男性	S57.4 ~ S60.3 倉敷市立下津井中学校 S60.4 ~ 現在 漁業に従事 H14.11 ~ 有限会社下津井水産設立 H22.6 ~ H25.5 下西漁業協同組合 理事 H25.6 ~ 現在 下西漁業協同組合 代表理事組合長 H25.6 ~ H27.5 下津井地区漁業協同組合連合会 理事 H27.6 ~ 現在 下津井地区漁業協同組合連合会 代表理事会長 H25.11 ~ 現在 全国合同漁業共済組合岡山県事務所 運営委員 H26.6 ~ 現在 岡山県漁業協同組合連合会 理事 H28.6 ~ 現在 公益財団法人岡山県水産振興協会 理事	漁業者	漁業者	たこつばなわ 小型機船底びき網	岡山県漁業協同組合連合会	國屋利明	会員が協同して経済活動を行い、所属員の漁業の生産能率の向上等その事業の振興を図り、所属員の経済的社会的地位を高める。	20会員	連合会の地区の全部若しくは一部を地区とする漁協若しくは漁協連合会又は連合会の地区内に住所を有する漁業生産組合	小谷基氏は39年間に渡りたこつばなわ漁業を行い、ノリ養殖業、たこつばなわ漁業などの漁業種類を営む組合員を有する下西漁業協同組合の代表理事組合長として漁協運営に尽力されています。 また、岡山県漁業協同組合連合会理事、全国合同漁業共済組合岡山県事務所運営委員、(公財)岡山県水産振興協会理事として本県の漁業振興に手腕を発揮されています。 さらに、下津井地区漁業協同組合連合会の代表理事会長として、下津井地域の調整等に取り組んでおられます。	
5	佐上一彦	漁業	60	男性	S58.4 ~ S62.3 岡山商科大学商学部 S62.4 ~ H2.2 三宅商事(株) H2.3 ~ 現在 漁業に従事 H26.5 ~ 現在 一般財団法人倉敷水産協会 評議員 H27.6 ~ 現在 公益財団法人岡山県水産振興協会 評議員 H24.6 ~ 現在 児島漁業協同組合 監事	漁業者	漁業者	小型機船底びき網	岡山県漁業協同組合連合会	國屋利明	会員が協同して経済活動を行い、所属員の漁業の生産能率の向上等その事業の振興を図り、所属員の経済的社会的地位を高める。	20会員	連合会の地区の全部若しくは一部を地区とする漁協若しくは漁協連合会又は連合会の地区内に住所を有する漁業生産組合	佐上一彦氏は、33年間に渡り、小型機船底びき網漁業を営んでおり、近隣の海域を熟知されています。また、児島漁業協同組合監事として理事の職務執行を監査するなど、組合員からの信頼を得ております。 さらに、(公財)岡山県水産振興協会及び(一財)倉敷水産協会の評議員の役職に就き本県漁業の振興に手腕を発揮されています。	

項目	推薦を受けた者及び応募した者									推薦者				推薦又は応募の理由	
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	委員区分	漁業者又は漁業従事者であるか否かの別	漁業経営の状況	氏名又は名称	代表者の氏名	目的	構成員の数	構成員たる資格		
6	柴田悟	漁業	72	男性	S42.4 ~ S45.3 岡山工業高等学校 S45.4 ~ S53.3 日新冷熱 S55.5 ~ 現在 漁業に従事 H17.6 ~ H19.6 牛窓町漁業協同組合 監事 H20.6 ~ H30.9 牛窓町漁業協同組合 理事 H30.9 ~ 現在 牛窓町漁業協同組合 代表理事組合長	漁業者	漁業者	建網	岡山県漁業協同組合連合会	國屋利明	会員が協同して経済活動を行い、所属員の漁業の生産能率の向上等その事業の振興を図り、所属員の経済的社会的地位を高める。	20会員	連合会の地区の全部若しくは一部を地区とする漁協若しくは漁協連合会又は連合会の地区内に住所を有する漁業生産組合	柴田悟氏は、44年間に渡り、ノリ養殖業やあなごかごなわ漁業などの漁業に従事し、現在は建網漁業等を中心に漁業を行っています。ノリ養殖業、カキ養殖業、さし網漁業、定置網漁業、小型機船底びき網漁業などの幅広い漁業種類を営む組合員を有する牛窓町漁業協同組合の代表理事組合長として地域の調整に尽力されています。 また、全国共済水産業協同組合連合会岡山県事務所の推進本部長、(公財)岡山県水産振興協会の副理事長として、本県の漁業振興に手腕を発揮されています。	
7	田丸和彦	団体役員	63	男性	S54.4 ~ S58.3 東京水産大学(現東京海洋大学) S58.4 ~ R3.3 岡山県職員(水産課、組合指導課、農林水産総合センター) R3.4 ~ R3.6 日生町漁業協同組合 職員 R3.6 ~ 現在 日生町漁業協同組合 代表理事組合長 R5.6 ~ 現在 岡山県漁業協同組合連合会 理事	その他	-	-	岡山県漁業協同組合連合会	國屋利明	会員が協同して経済活動を行い、所属員の漁業の生産能率の向上等その事業の振興を図り、所属員の経済的社会的地位を高める。	20会員	連合会の地区の全部若しくは一部を地区とする漁協若しくは漁協連合会又は連合会の地区内に住所を有する漁業生産組合	田丸和彦氏は、カキ養殖業、小型機船底びき網漁業、定置網漁業などを営む漁業者が所属する日生町漁業協同組合の代表理事組合長として、陣頭指揮に立ちカキの売り込みや新製品の開発、クロダイの加工品の開発等漁協経営及び漁家経営の安定に日々尽力しております。また、岡山県職員の頃から資源管理の推進や漁業調整、密漁対策などを積極的に行うなど、漁業関係法令の他漁業全般に関する豊富な経験と知識と実行力を有しております。 また、岡山県漁業協同組合連合会理事、全国合同漁業共済組合岡山県事務所委員、岡山県IF共済推進本部運営委員として本県漁業の発展に手腕を発揮されています。	
8	豊田安彦	漁業	77	男性	S36.4 ~ S38.3 岡山市立山南中学校 S41.8 ~ 現在 漁業に従事 H13.4 ~ H20.6 朝日漁業協同組合 監事 H20.6 ~ 現在 朝日漁業協同組合 代表理事組合長 H24.6 ~ H27.6 岡山県漁業協同組合連合会 理事 H27.6 ~ H29.6 岡山県漁業協同組合連合会 代表理事副会長 H20.7 ~ R3.6 児島湾漁業協同組合連合会 理事 R3.6 ~ 現在 児島湾漁業協同組合連合会 代表理事会長	漁業者	漁業者	さわら流網 まながつお流網	岡山県漁業協同組合連合会	國屋利明	会員が協同して経済活動を行い、所属員の漁業の生産能率の向上等その事業の振興を図り、所属員の経済的社会的地位を高める。	20会員	連合会の地区の全部若しくは一部を地区とする漁協若しくは漁協連合会又は連合会の地区内に住所を有する漁業生産組合	豊田安彦氏は、ノリ養殖業を50年間に渡り営んできた他、流網漁業も同様の期間に渡り漁業をしており、ノリ養殖業、各種流網漁業、建網漁業及びたこつばなわ漁業などを営む組合員を有する朝日漁業協同組合の代表理事組合長として地域の調整等に尽力されています。 また、岡山県漁業協同組合連合会理事、児島湾漁業協同組合連合会会長として、本県漁業の振興に手腕を発揮されています。 さらに、現在、岡山海区漁業調整委員として指導的立場で活動し、幅広い漁業種類を尊重される人物であります。	
9	平田晋也	漁業	71	男性	S46.3 岡山県立玉島商業高等学校 卒業 S57.2 ~ 現在 漁業に従事 H6.5 ~ H19.9 黒崎漁業協同組合 理事 H19.9 ~ H24.3 黒崎漁業協同組合 代表理事組合長 H24.4 ~ 現在 黒崎連島漁業協同組合 代表理事組合長 H24.6 ~ H27.10 岡山県漁業協同組合連合会 代表理事副会長 H27.10 ~ H29.6 岡山県漁業協同組合連合会 代表理事会長 H29.4 ~ 現在 全国漁業信用基金協会岡山支所 担当理事 R2.6 ~ 現在 岡山県漁業協同組合連合会 監事	漁業者	漁業者	小型定置網	岡山県漁業協同組合連合会	國屋利明	会員が協同して経済活動を行い、所属員の漁業の生産能率の向上等その事業の振興を図り、所属員の経済的社会的地位を高める。	20会員	連合会の地区の全部若しくは一部を地区とする漁協若しくは漁協連合会又は連合会の地区内に住所を有する漁業生産組合	平田晋也氏は、42年に渡り定置網漁業を営み、ノリ養殖、小型機船底びき網漁業、流網漁業などを営む組合員を有する黒崎連島漁業協同組合の代表理事組合長として地域の調整等に尽力されています。 また、岡山県漁業協同組合連合会代表理事、全国漁業信用基金協会岡山支所担当理事として、本県漁業の振興に手腕を発揮されています。	
10	福重さと子	大学教員	45	女性	H20.3 京都大学大学院法学研究科博士後期課程 H23.10 ~ H27.3 北九州市立大学法学部 講師 H27.4 ~ H29.3 北九州市立大学法学部 准教授 H29.4 ~ R6.3 岡山大学学術研究院社会文化科学学域 准教授 R6.4 ~ 現在 岡山大学学術研究院社会文化科学学域 教授	中立	-	-	国立大学法人岡山大学学術研究院社会文化科学学域	遊佐 徹	教育・研究	約100名	専門分野において優れた研究業績を有すること 教育・研究・組織運営に対して十分な能力と熱意があること等	漁業と一般公益との調整について利害関係がないことに加え、福重教授の専門分野である行政法の観点から委員会の公平な判断に寄与できると考えられるため、委員として推薦します。	
11	藤井義弘	団体役員	64	男性	S55.4 ~ S60.3 広島大学生物生産学部生物生産学科 S60.4 ~ H3.3 岡山県農林部水産課、水産業改良普及所 技師 H3.4 ~ H18.3 岡山県水産試験場 技師、研究員、専門研究員 H18.4 ~ H24.3 岡山県水産課 主幹、総括主幹、総括副参事 H24.4 ~ H29.3 岡山県水産研究所 室長、副所長 H29.4 ~ R3.3 岡山県水産研究所 所長 R3.4 ~ 現在 岡山県漁業協同組合連合会 理事 R3.4 ~ 現在 公益財団法人岡山県水産振興協会 専務理事	学識	-	-	-	-	-	-	-	-	私は岡山県職員として36年余り勤務する期間、水産行政、普及、調査研究など一貫して水産業振興業務に従事し、この間、県内の漁業・養殖業の現状や課題、対策に直接携わり、政策的に重要な資源管理や漁業経営対策に実践的な経験を積んでまいりました。退職後はこの経験を活かし、関係団体の役員として岡山県の水産業の発展に尽力するとともに、第22期岡山海区漁業調整委員会委員として、漁業に関する調整等に携わってきました。 漁業の成長産業化をめざし水産物を安定供給するためには、漁業資源の持続的利用のための適切な資源管理を実施するとともに、水産物を生産する産業である漁業経営の安定化を図っていくことが必要不可欠と考えております。 今までの経験によって得られてきた知見を生かし、資源管理や漁業経営、漁業調整等に関する適切なアドバイスや意見を述べ、岡山県の漁業振興を図るために尽力したいと考え、第23期岡山海区漁業調整委員会の学識委員に応募いたします。

項目	推薦を受けた者及び応募した者								推薦者				推薦又は応募の理由	
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	委員区分	漁業者又は漁業従事者であるか否かの別	漁業経営の状況	氏名又は名称	代表者の氏名	目的	構成員の数		構成員たる資格
12	松下勸次	漁業	67	男性	S51.3 岡山県立琴浦高等学校 卒業 S62.6 ~ 現在 漁業に従事 H24.6 ~ 現在 第一下津井漁業協同組合 代表理事組合長 H26.6 ~ H29.6 岡山県漁業協同組合連合会 監事 H29.6 ~ R2.6 岡山県漁業協同組合連合会 理事 H29.4 ~ 現在 日本漁船保険組合岡山県支部 運営委員	漁業者	漁業者	ノリ養殖	岡山県漁業協同組合連合会	國屋利明	会員が協同して経済活動を行い、所属員の漁業の生産能率の向上等その事業の振興を図り、所属員の経済的社会的地位を高める。	20会員	連合会の地区の全部若しくは一部を地区とする漁協若しくは漁協連合会又は連合会の地区内に住所を有する漁業生産組合	松下勸次氏は、39年間に渡り、ノリ養殖業を行っており、小型機船底びき網漁業、たこつばなわ漁業、ノリ養殖業等を営む組合員を有する第一下津井漁業協同組合の代表理事組合長として地域の調整等に尽力されています。 また、日本漁船保険組合岡山県支部運営委員として、本県の漁業振興に手腕を発揮されています。
13	松本正樹	団体役員	65	男性	S50.4 ~ S53.3 岡山県立邑久高等学校 S53.11 ~ S58.4 有限会社備前卸センター S59.10 ~ H11.9 岡山共和物産株式会社 H11.10 ~ R2.7 漁業に従事 H21.6 ~ H30.6 邑久町漁業協同組合 理事 H30.6 ~ 現在 邑久町漁業協同組合 代表理事組合長	その他	—	—	岡山県漁業協同組合連合会	國屋利明	会員が協同して経済活動を行い、所属員の漁業の生産能率の向上等その事業の振興を図り、所属員の経済的社会的地位を高める。	20会員	連合会の地区の全部若しくは一部を地区とする漁協若しくは漁協連合会又は連合会の地区内に住所を有する漁業生産組合	松本正樹氏は、カキ養殖業、さし網漁業、建網漁業など営む漁業者が所属する邑久町漁業協同組合の代表理事組合長として、陣頭指揮に立ち漁協経営や漁家経営の安定及び地域の調整に尽力されています。 また、自身も約20年間、カキ養殖業に従事した経験があり、組合長就任後には、水産資源と環境に配慮し適切に管理された、持続可能な漁業であることを証するMSC認証をカキの垂下式漁業において初めて取得するなど、漁業経営や資源管理について精通しております。 さらに、岡山県漁業協同組合連合会理事、日本漁船保険組合岡山県支部運営委員、全国漁業信用基金協会岡山支所運営委員として、本県の漁業振興に手腕を発揮されています。
14	三宅秀次郎	団体役員	48	男性	H7.3 おかやま山陽高校卒業 H7.3 ~ H22.6 寄島町漁業協同組合勤務 H22.6 ~ 現在 寄島町漁業協同組合 代表理事組合長	その他	—	—	岡山県漁業協同組合連合会	國屋利明	会員が協同して経済活動を行い、所属員の漁業の生産能率の向上等その事業の振興を図り、所属員の経済的社会的地位を高める。	20会員	連合会の地区の全部若しくは一部を地区とする漁協若しくは漁協連合会又は連合会の地区内に住所を有する漁業生産組合	三宅秀次郎氏は、小型機船底びき網漁業、定置網漁業、カキ養殖業などを営む漁業者が所属する寄島町漁業協同組合の代表理事組合長として、陣頭指揮に立ち漁協経営及び漁家経営の安定に日々尽力しておられます。組合職員の頃からモガイ養殖や漁獲物の流通改善などを積極的に行い、西部地区での抱卵ガザミの漁獲禁止を提案するなど、漁業経営、資源管理共に豊富な経験と知識を有しております。 また、岡山県漁業協同組合連合会理事、全国合同漁業共済組合岡山県事務所運営委員長、日本漁船保険組合岡山県支部運営委員として本県漁業の発展に手腕を発揮されています。
15	山下広美	大学教員	59	女性	H2.4 ~ H5.3 奈良女子大学大学院人間文化研究科博士課程生活環境学専攻 H5.4 ~ H12.3 岡山県立大学保健福祉学部栄養学科 助手 H12.4 ~ H20.3 岡山県立大学保健福祉学部栄養学科 講師 H20.4 ~ H21.9 岡山県立大学保健福祉学部栄養学科 准教授 H21.10 ~ 現在 岡山県立大学保健福祉学部栄養学科 教授 R3.4 ~ R5.3 岡山県立大学附属図書館 館長 R5.4 ~ 現在 岡山県立大学保健福祉学部栄養学科長・大学院栄養学専攻長	学識	—	—	公立大学 法人岡山 県立大学	沖陽子	教育研究の理念である「人間・社会・自然の関係を重視する実学を想像し、地域に貢献する」に基づく大学及び大学院による人材の育成及び実学の研究	207人	教員及び職員	大学教員として長年に渡り教育研究に従事して得た見識と、瀬戸内海の牡蠣の研究を通して得た知見が、求められる学識経験を満たすため推薦する。

※50音順